



編集方針

三菱倉庫グループでは、事業活動によって社会および環境に与える影響についての説明責任を果たすため、2007年度から本報告書を発行しています。

三菱倉庫グループのCSR経営の目標と活動内容およびその実績についてお伝えするため、日本工業規格(JIS)および国際標準化機構(ISO)が定めたCSRのグローバル標準である「社会的責任に関する手引」(JIS Z 26000、ISO 26000)にもとづき、CSRの推進および7つの中核主題ごとにわかりやすく、正確に報告します。

対象範囲と期間

対象範囲 三菱倉庫グループを対象としています。

対象期間 2015年4月1日～2016年3月31日
(関連性のある内容については、一部この期間外の情報についてもご報告しています。)

発行時期

(前回発行時期 2015年10月)
2016年10月
(次回発行予定時期 2017年10月)

参考にしたガイドライン

- 日本工業規格「JIS Z 26000:2012(社会的責任に関する手引)」および国際標準化機構「ISO 26000:2010(社会的責任に関する手引)」
- 環境省「環境報告ガイドライン(2007年度版)」
- GRI「サステナビリティ・レポートガイドライン第4版」

環境・社会報告書に関するお問い合わせ先

三菱倉庫株式会社
総務部CSR・コンプライアンスチーム
〒103-8630
東京都中央区日本橋一丁目19番1号
日本橋ダイヤビルディング
TEL.03-3278-6657
FAX.03-3278-6694

目次

編集方針、目次	1
Top Message (トップメッセージ)	2
事業紹介	4
<hr/>	
CSRの推進	
三菱三綱領、行動基準等の明示	6
一人ひとりに対するCSRの推進、コミュニケーションの重視	9
主なCSR活動の確認	10
<hr/>	
組織統治	
コーポレート・ガバナンス、企業理念・戦略実現の推進、12 目標や基準等の見直し等	
基準等の遵守の定着、	13
実行計画の実施プロセスの確認	
<hr/>	
人権の尊重	
人権意識の向上、事業活動を通じた人権の尊重	14
<hr/>	
適正な労働環境	
労使関係の重視、雇用と雇用関係の重要性	15
働きがいのある人間らしい労働条件	16
労働者の安全確保	19
人材育成・訓練	20
<hr/>	
環境保全	
CO ₂ 削減による気候変動対策への貢献	23
持続可能な資源の利用、生態系回復への貢献	26
<hr/>	
誠実かつ公正な事業活動の遂行	
競争での不当な優位性の禁止と 公正かつ広範な競争の推進	27
<hr/>	
安全、良質で有用なサービスの提供	
社会的、環境的に有益な品質の高いサービスの提供	28
サービス機能維持のための災害対策の推進	30
<hr/>	
地域社会、国際社会との調和	
文化活動等への貢献	31
寄付等による貢献	32
<hr/>	
国連グローバル・コンパクトへの支持表明	
国連グローバル・コンパクト10原則の実践	34
<hr/>	
会社概要	35



▶三菱倉庫ホームページに一部データ等と、GRI「サステナビリティ・レポートガイドライン第4版」対照表を掲載しています。

【拡張版】

http://www.mitsubishi-logistics.co.jp/csr/pdf/enhanced_version.pdf

三菱倉庫HOME > CSR > 環境・社会報告書 > 拡張版

【GRIガイドライン対照表】

<http://www.mitsubishi-logistics.co.jp/csr/pdf/griguide.pdf>

三菱倉庫HOME > CSR > 環境・社会報告書 > GRIガイドライン対照表